

安全安心な給食のために

学校給食課では、学校給食の目標である、食育の推進を図り、栄養バランスのとれた安全・安心でおいしい給食を提供し、子どもたちの心身の健全な育成を図ることを目的に、老朽化した3か所の学校給食センターを1か所に集約し、学校給食衛生管理基準に適合する新たな学校給食センターを整備するため、学校給食センター整備計画の策定を進めています。

地場産品の利用拡大に取り組んでいます

J Aあきがわ及び秋川ファーマーズセンターの協力を得て、地場農産物を活用した給食を市内の小、中学校に提供しています。

今年度は、6月から1月までの間で、人参など10種類の地場産の野菜を給食に使用しました。今後、あきる野市特産の「のらぼう」も使用する予定です。

また、J Aあきがわ及び秋川ファーマーズセンターと協議を行い、継続的、安定的に地場産品を使用していく予定です。

あきる野市B級グルメに認証された「だんべえ汁」を給食用にアレンジしたものを地場産野

現在は、アレルギー対応の専用調理室がないため、アレルギー除去食の提供は行っており、アレルギーを持つ児童・生徒の保護者の方に、給食で使用する材料を記載した「調理指示書」及び「配合表」を配布し、児童・生徒が給食を食べるかどうかが判断していただいています。

新たに学校給食センターが整備されると、アレルギー除去食などの調理が可能となり、アレルギーを持つ児童・生徒にも給食の提供を行える予定です。



地場産の野菜



だんべえ汁

832人の新成人が大人の仲間入りをしました

雪が降り積もる中、秋川キララホールで平成25年新成人式を開催しました。市内では832人の新成人が大人の仲間入りをしました。

式典では、青少年合唱団「リトルエコーズ」が歌で祝福しました。ルピアに設けた「おしゃべり広場」にも、多くの成人者が集い、昔話に花を咲かせました。



平成24年度あきる野市教育の日

第17回未来を築く青少年健全育成あきる野市大会を平成24年12月1日(土)に秋川キララホールで開催しました

●中学生の主張大会

市内在住・在学の中学生からの応募者1433人の中から選ばれた14人が、日常生活を通じて考えていることや願い、希望などを発表しました。

●小学生人権メッセージ発表

市内11小学校のうち6校の代表者が人権について考えていることを発表しました。

●中学校紹介パネル展示

市内7校の行事や活動などの紹介資料を各校で作成し、パネ

ルに展示しました。発表者と発表作品は次のとおりです。(敬称略)

●中学生の主張大会

- 最優秀賞1人
菅生高校中等部 三浦 颯太
- 「親切と同情」
増戸中学校 伊藤 桂
- 優秀賞3人
「前に進む」
菅生高校中等部 山本 雛多
(観客賞)
「障害を持っている子達」
秋多中学校 神尾 朱音
「思いやりの心の大切さ」
御堂中学校 北島 菜生

- 優良賞10人
「あいさつのすばらしさ」
秋多中学校 小岩井 萌
「友達の大切さ」

●小学生人権メッセージ発表

- 東秋留小学校 遠藤 のどか
「人を支えて生きていく」
- 西秋留小学校 富山 陽平
「本当の優しさ」
- 南秋留小学校 堀江 康平
「私にとつての平和とは」
- 一の谷小学校 小林 優介
「相手を思いやる心」
- 増戸小学校 渡邊 基説
「生活の中の意識と工夫」
- 戸倉小学校 小早川 絵麻莉
「優しさあふれる戸倉小学校」

- 東中学校 大友 創資
「実際に被災地に行つて気づいたこと」
- 西中学校 篠原 瑞季
「平和」は人々の声を聞いてみることから」
- 御堂中学校 吉永 紗碧
「海外留学の中で得られるもの」
- 五日市中学校 原田 佑樹
「いじめはよくない」
- 増戸中学校 三原 彩夏
「それぞれの考え方をもちて」
- 西中学校 吾郷 里佳子
「いじめについて」
- 東中学校 横山 萌笑
「団体で関東大会へ」
- 五日市中学校 宮崎 真帆
「バドミントンを始めて学んだこと」